

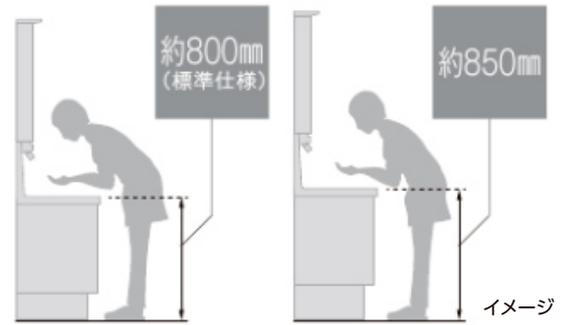
LIXIL 小ネタ情報!!

ちょっと気になる「あのネタ」を紹介します。

洗面 高さ対応・収納編

キャビネット高さが選べる洗面化粧台、 ご存じですか？

標準高さは800mmですが、一部商品で高さ850mm仕様もご用意。
リテール向けのオリジナル洗面でも選ばれる方が増えてきています。



キャビネット高さ850mmの洗面台は、
特に背の高い方におすすめなんです！

洗顔のときの腰の角度がポイントなんです。
洗面台は、毎日使う場所なので、快適に使いたいですよね。身長に対して洗面台が低すぎる場合には、**洗顔時に腰をかがめるため腰痛の原因になる可能性があるので注意しなければなりません。**また、古い洗面台は昔の日本人の身長に合わせて作られているものが多いため、新しいものよりも高さが低めとなっているケースが散見されます。

一般的には
身長÷2前後
が適正な高さの目安といわれているんだって！



キャビネット高さ850mm仕様対応商品はこちら！



R1シリーズ
すべてキャビネット高さ850mm



K1シリーズ
・間口750mmの扉タイプ
・間口750mmの引出タイプ



販売
店員様向け
Point

R1シリーズやK1シリーズは収納力も好評です！

2018年のLIXILで行ったユーザー調査「こんな洗面化粧台にしたい！」でボウルの大きさに次いで第2位・3位が「整理整頓したかった」「収納スペースを広くしたかった」です。収納についてぜひご案内をおねがいします！



R1シリーズ

奥行ひろびろでたっぷり収納。トレイ奥行が従来※1より50mmUP！
奥行125mmでこれまで収納が難しかった
大きなドライヤーや電動シェーバーが収納可能に。*2
高さはお好みに合わせて調節できます。

ドライヤー
どこに収納してますか？



R1シリーズは大きなドライヤーも安定する深型トレイ付



K1シリーズ

3面鏡も一工夫。赤枠部分の仕切りがないから、
ティッシュBOXなど横長なものも収納できます！
スマートポケット付のタイプなら、整理整頓もより簡単に。
高さはお好みに合わせて調節できます。



K1シリーズの扉タイプ・引出タイプは扉裏ポケット付

※1 従来品(2020年～2023年商品T1シリーズ)とR1シリーズとの比較
※2 収納物により入らない場合があります。あらかじめサイズをご確認ください。